

あかるいまち21

	3月累計	2018年度
組合員ふやし	46人	1362人
出資金ふやし	539万円	12645万円
純増	▲272万円	1491万円

No.1222 2019年3月18日 組合員活動推進課 082-532-1264

広島駅にトイレとベンチを！高齢者にやさしい駅に！

～組合員、社会保障平和委員会、まちづくり推進課が行政と懇談～

3月14日（木）、かねてから広島駅にトイレの増設とベンチの設置をと「あれおかしいシート」に声を寄せていた、東区北支部の組合員Sさんと、社保平和委員事務局、まちづくり推進課職員の3名が担当行政の係長、主査のお二人との懇談を、南区役所内で行いました。

Sさんは、92歳になる母親と広島駅を歩いた時の苦労を切々と語られ、トイレの増設とベンチの設置の必要性を訴えられました。

また、社保平和委員事務局は、実際現場の写真を示し、せめてトイレの掲示をわかりやすくできないか、また、ベンチ設置は可能ではないかと話し、まちづくり推進課職員は、高齢化が進むこの時代、車の免許を返上した高齢者にとって公共交通機関が大事であること、その高齢者にやさしい駅やまちづくりはますます重要であることが語られました。

行政には、じっくり話を聞いていただき、行政とJRなど関係機関との協議の推進を訴え、了解していただきました。

今後、駅の再整備も計画されており、広島市道路交通局への要望も行う予定です。



東区南支部・曙班が地元保育園に絵本よみと生演奏をプレゼント

3月2日（土）、今年も東区南支部曙班（朗読）が曙保育園の子どもたちに朗読のプレゼントをしました。渡辺さん・吉岡さんお二人のヴァイオリン演奏も一緒です。今回の絵本は『石のスープ』です。曙班の皆さんは、1年を通してこの作品を何度も練習され、11月の地域のおまつりと3月の子どもたちへの読み語り活動を行われます。

朗読が始まると、子どもたちは絵本とヴァイオリンに集中していました。朗読が終わると、『さんぽ』と『ひなまつり』をヴァイオリンの演奏で子どもたちが元気に歌いました。班の皆さんにとっても子どもたちにとっても楽しい時間となりました。曙班の来年の活動も楽しみです♪



ラストスパート月間成果（3/15時点）

- 積み立て増資者目標(200名)まであと 80名
- 出資金純増目標(3000万円)まであと 1,508万円

